

今年度に想定している実証実験について

やきものの部会

誇らしいまちになるように

- ・焼きもののへの興味や制作のモチベーションを高めることや、帰ってきたときに自分のものが飾られているという誇りの創出等々、子どもたちの作品がまちにあふれるような取組みも進めていく。
- ・少しずつまちにカタチを残していき、まち全体で焼きもののまちを感じられる雰囲気づくりを目指す。

- ・焼き物行灯の制作と設置 → まずは3箇所程度想定。今年度は試作の可能性もあり

- 鬼瓦行灯の配置 → 宵祭りに本郷インフォメーションセンターで点灯 ※ 9/19実施
「仮）窯元巡り夜市」/第1弾 で会場の樹ノ音工房で点灯

- ・まちなかに焼きものを巡らす → 本郷学園陶芸部の作品をポケットパーク1箇所にて展示

- ・毎月どこかの窯元をメイン会場とした「仮）窯元巡り夜市」（※名称相談）の展開
→ 次年度以降も継続を検討。将来的には各窯元が連携したミニセと市としての定着を目指す
→ 第一弾として樹ノ音工房さんを会場として実施を計画。 ※ 日程相談 新嘗祭と合わせる等
チラシを作成し、ターゲットを絞って周知・リピーターの獲得を図る。

にぎわい部会

まちなかの賑わい創出にむけて、今年度できる範囲で実施するものとして単発のイベントになるものもあるが、「長期的に継続していく」「週末ごとに、だれかが何かをやっている」という状況を目指す。

- 本郷フードの提供 → 宵祭りにcobacoにて農産物等のフード提供を実施。 ※ 9/19実施
- まちなか飲食店や店舗のにぎわい創出 ※ 9/19実施
→ 宵祭り～本郷秋季祭礼の期間中、cobacoやHNG Work&Loungeの开店検討。
- マチミセ本郷の開催 → 本郷インフォメーションセンターにて10店舗ほどを想定
・ 食べ歩きフード開発 → 将来的な実現に向けて、委員からアイデアをもらいたい ※ 9/19実施



【 協議事項 】

- ・両部会の実証実験について、進捗状況の共有
- ・9月19日の実証実験について、両部会のすり合わせ・コラボ計画等があれば調整
- ・次年度以降の実証実験に向けた新たなアイデアや、課題・要望等

